

# [合板の種類]

## 樹種別

### ① 広葉樹

国産材……シナ・カバ・セン・ブナ・ナラ等  
外 材……ラワン類・パプアニューギニア材・アフリカ材・ポプラ等

### ② 針葉樹

国産材……スギ・カラマツ・トドマツ・アカマツ・エゾマツ・ヒバ等  
外 材……北米（ベイマツ・ベイツガ・スプルース・サザンパイン等）  
北洋（カラマツ・エゾマツ・オウシュウアカマツ等）  
その他（ラジアータパイン「ニュージーランド・チリ・南アフリカ」）

## 接着耐久性別

接着耐久性による分類と使用環境は次の通りです。

### ① 特 類（フェノール樹脂接着剤等）

屋外又は常時湿潤状態となる場所（環境）において使用することを主な目的とした接着の程度

〈建築基準法に関連する告示では屋外に面する壁または常時湿潤の状態となる恐れのある壁の場合、使用する構造用合板は特類に限るとされています。〉

構造用合板（K プライ）・ヨット等舟艇用合板・足場板用合板等

### ② 1 類（メラミン樹脂接着剤等）〈タイプ 1〉

コンクリート型枠用合板及び断続的に湿潤状態となる場所（環境）において使用することを主な目的とした接着の程度

コンクリート型枠用合板・住宅下地用・建築物外装用合板等

### ③ 2 類（ユリア樹脂接着剤等）〈タイプ 2〉

時々湿潤状態となる場所（環境）において使用することを目的とした接着の程度

船舶・車両等の内装用合板・家具用合板等

## 構成別

### ① ベニヤコア合板

心板・添え心板に単板（ベニヤ）を使用した一般的な合板。

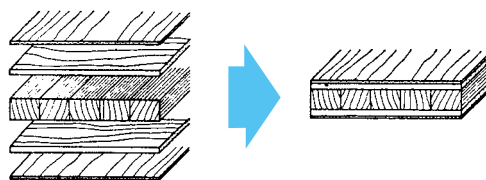
### ② ランバーコア合板

心板にランバー（挽き板）、表・裏・添え心板に単板を使用した合板。

図のように幅の狭い挽き板（ストリップス）を剥ぎ合わせたものを心板（コア）とし、表・裏・添え心板に単板を用いて積層した合板で、ブロックボードとも呼ばれます。

JAS 規格では「特殊コアの合板」として普通合板として扱われています。

厚さは9.0mm以上のものが製造されており、家具・ドア・船舶間仕切りなどに用いられます。



「ランバーコア合板」

### ③ ボードコア合板

ランバーコア合板と同様にランバーの代わりにパーティクルボードやMDF（中比重繊維板）などを使用した合板。

### ④ 特殊コア合板（軽量合板）

心板の部分に紙を蜂の巣状等に樹脂加工したもの（ハニカム）を用いたものです。このほかには軟質繊維板を用いたものがあります。

## 合板のJASの歴史

合板にJAS（日本農林規格）が制定されたのは、1953年（昭和28年）の普通合板が最初です。同時に単板のJASも制定されました。その後、1961年（昭和36年）防火戸用合板・難燃合板・特殊合板と3種類の合板規格が制定されました。

1967年（昭和42年）コンクリート型枠用合板、1969年（昭和44年）構造用合板、1972年（昭和47年）防災合板・足場板用合板、1977年（昭和52年）パレット用合板が制定されました。

その後1999年（平成9年）防火戸用合板、足場板用合板、パレット用合板は廃止されました。2000年（平成12年）法律の改正でJASは国際的な規格の動向も考慮して制定されること、規格内容の見直しが5年ごとに行なわれることが盛り込まれました。2003年（平成15年）これ以前の規格は「合板の日本農林規格」として1本に整理統合されました。